

2024年 大学入学共通テスト

共通テスト追試験 受験許可者1,629人

能登半島地震での被災による受験者は19人

旺文社 教育情報センター 2024年1月24日

本日、大学入試センターは、1月13・14日に実施された共通テスト(共テ)の、追試験受験許可者の許可事由別の内訳を公表した。共テ追試験は、今週末1月27・28日に実施される。

■ 共通テスト追試験の受験許可事由別の内訳の推移(人)

	2024年	2023年	2022年	2021年
令和6年 能登半島地震での被災	19	-	-	-
かぜ、インフルエンザ、胃腸炎	847	820	406	586
新型コロナウイルス感染症	366	1,833	213	92
その他疾病	366	892	729	872
負傷	8	15	20	22
交通機関の遅延、予定外の運休	2	2	14	0
コロナ罹患者との濃厚接触者 (※1)	-	305	252	132
やむを得ない事由 (※2)	18	26	26	17
非公表	3	-	-	-
合計	1,629	3,893	1,660	1,721

(※1) 濃厚接触者で試験当日に受験するための要件を満たしていない者。

(※2) 親族の危篤・死亡等。
※2021年は共テ“第1日程”の数値。

1月1日、共テまで2週間を切るなか能登半島地震が発生。3日、文科省と入試センターは、被災して本試験が受けられない受験生は追試験が受験可能なこと、被災地に追試験会場を設けることを発表。9日、入試センターは、本試験会場が石川県の受験生は追試験の対象者で、新設する追試験会場(金沢大)で受験できること、石川県以外の受験生も被災するなど特別な事情がある場合は追試験対象とすること、それら申請方法など特例措置を公表した。

共テ追試験は、原則1日単位を対象としているが(1科目でも受けるとその日は対象外)、コロナ禍により2021年以降、科目単位で対象とする運用となっている。

共テ追試験の受験許可単位

- ◎体調不良等の申し出
└ 解答開始の指示前 ⇒ その科目を含んでそれ以降の試験が対象。
└ 解答開始の指示後 ⇒ その科目は対象外。次の科目以降の試験が対象。
- ◎既に試験が終了している科目は対象外。

共テ追試験は今週末27・28日に実施。追試験会場は当初、全国で2か所だったが、被災者対応や受験許可者の状況などにより9か所が設けられる。能登半島地震での被災により19人、昨年より6割近く減少したものの、かぜやインフルエンザ、コロナ、その他事由により1,610人、合計1,629人が試験に臨む。同日に行われる再試験の受験希望者は9人(対象者50人)。

(2024.1 加納)